

大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションについて

1. 大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションとは

大阪府基礎自治機能の充実及び強化に関する条例（R6.4.1 施行）に基づき、大阪府より府内市町村共通の前提条件に基づく中長期財政シミュレーションの作成及び公表が求められているもの。

◇意義・目的

人口減少・高齢化がもたらす将来課題が市町村の中長期的財政収支にどのような影響を与えるか分析し、今後の行財政改革や広域連携の検討につなげる。

◇推計期間：15 年以上

◇推計の考え方

普通会計における歳入・歳出の全ての費目ごとに、直近の決算をベースとして人口推計、物価変動、決算伸び率など府内市町村共通の前提条件に基づき個別に推計

◇市町村振興補助金：財政推計の作成、活用、公表に係る取組実績に基づき算定

2. 大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーション結果

国立社会保障人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」や内閣府が試算している消費者物価上昇率、名目 GDP 成長率など前提条件に基づき推計した結果、令和14年度には財政調整基金が枯渇する見通し。

(単位:百
万円)

区 分	R5(決算)	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
歳 入 計	73,001	78,575	76,491	79,812	79,338	78,547	77,503	81,298	81,086	77,854	74,106	74,477	73,646	76,490	73,624	73,731
市税	24,644	24,880	25,211	25,459	25,517	25,538	25,559	25,543	25,481	25,417	25,304	25,225	25,144	24,967	24,822	24,675
地方交付税(臨財債含む)	10,512	10,335	10,199	10,153	10,307	10,249	10,191	10,161	10,173	10,183	10,234	10,258	10,283	10,387	10,464	10,542
交付金・地方譲与税等	5,993	6,280	6,438	6,578	6,664	6,719	6,776	6,833	6,878	6,929	6,975	7,021	7,068	7,108	7,150	7,193
国・府支出金	25,113	26,407	27,427	28,222	29,268	29,903	29,412	31,492	31,467	29,003	27,764	28,113	27,760	29,067	28,005	28,096
地方債	2,401	7,494	4,053	6,147	4,811	3,367	2,794	4,498	4,316	3,551	1,058	1,089	620	2,190	412	454
諸収入	3,046	2,814	2,845	3,253	2,771	2,771	2,771	2,771	2,771	2,771	2,771	2,771	2,771	2,771	2,771	2,771
繰越金、繰入金	1,292	365	318	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歳 出 計	72,278	78,257	76,676	80,799	79,858	79,050	77,951	82,009	82,253	79,080	75,833	75,962	74,498	77,897	74,326	74,303
人件費	10,391	10,682	10,917	11,070	11,169	11,270	11,371	11,474	11,577	11,681	11,786	11,892	11,999	12,107	12,216	12,326
扶助費	26,608	27,511	28,472	29,494	30,581	30,581	30,581	30,581	30,581	30,581	30,581	30,581	30,581	30,581	30,581	30,581
公債費	6,267	5,702	6,025	6,085	5,951	5,842	5,536	5,333	5,506	5,347	5,496	5,234	4,538	4,172	3,749	3,277
建設事業費(災害復旧含む)	5,637	11,816	8,226	10,882	8,595	7,495	6,297	10,147	9,821	6,436	2,664	2,670	1,514	4,867	1,328	1,381
物件費	9,813	10,075	10,287	10,425	10,514	10,605	10,696	10,789	10,882	10,975	11,070	11,166	11,262	11,359	11,458	11,557
補助費等	3,693	3,797	3,903	4,013	4,125	4,240	4,359	4,481	4,607	4,736	4,868	5,005	5,145	5,289	5,437	5,589
繰出金	7,864	8,050	8,237	8,374	8,463	8,553	8,643	8,732	8,803	8,844	8,884	8,926	8,967	9,025	9,056	9,087
積立金等	2,005	624	609	456	460	464	468	472	476	480	484	488	492	497	501	505
収 支 過 不 足		318	-185	-987	-520	-503	-448	-711	-1,167	-1,226	-1,727	-1,485	-852	-1,407	-702	-572
財 政 調 整 基 金 残 高	4,749	4,932	4,906	3,919	3,399	2,896	2,448	1,737	570	-656	-2,383	-3,868	-4,720	-6,127	-6,829	-7,401

3. 和泉創発プラン進行管理表の令和5年度決算見込みベース収支見通しとの違い

大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションは、人口減少等の影響や物価変動、名目 GDP 成長率などは反映する一方で、地方交付税は扶助費と税収の伸びのみを反映するなど、前提条件が簡易な設定となっていることから、本市の収支見通しとの乖離が大きくなっており、近似値となるように調整することは困難であるため、合わせるものではなく、大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションは別物としての公表。

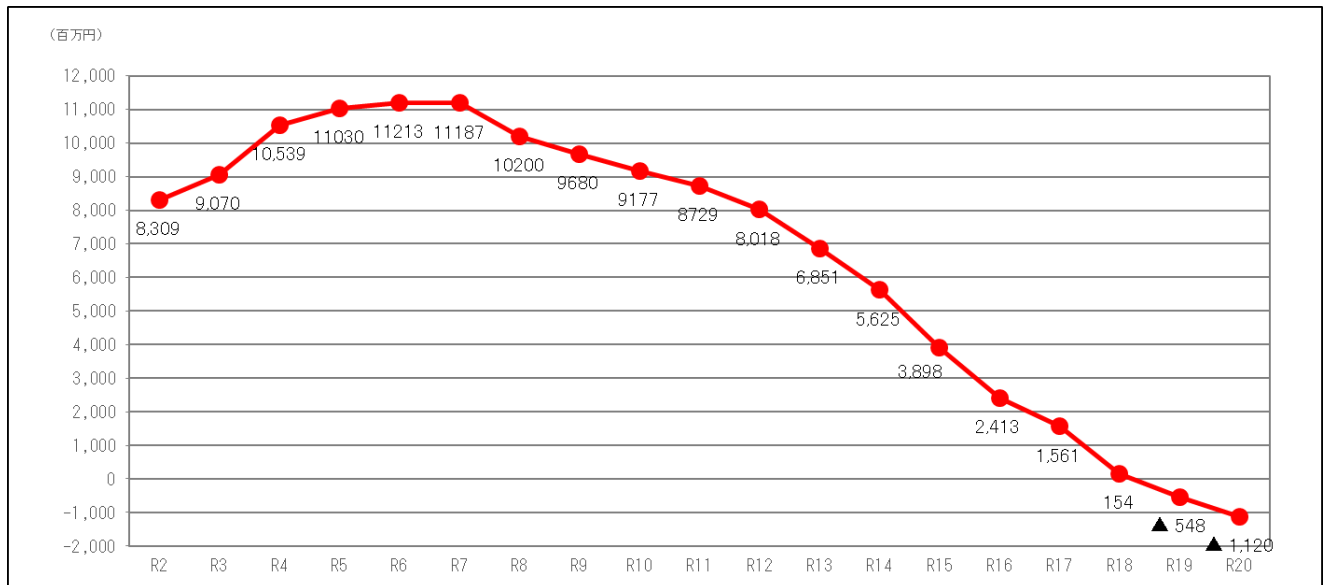
(主な違い)

	中長期財政シミュレーション	和泉創発プランの収支見通し
推計期間	15 年間（～R20）	10 年間（～R15）
市税	人口及び経済成長率を勘案	人口は勘案
地方消費税交付金等	経済成長率を勘案	横ばい
地方交付税	扶助費と税収の伸びを勘案	歳入・歳出、算入公債費見込みを勘案
扶助費	直近3年間の決算額から算出した伸び率を勘案	事業ごとに過去の決算額から算出した伸び率を勘案
普通建設事業	創発プランの普通建設事業見込	
基金残高	財政調整基金 R20 年度末残高：▲約 74 億円	3基金 R15 年度末残高：約 30 億円

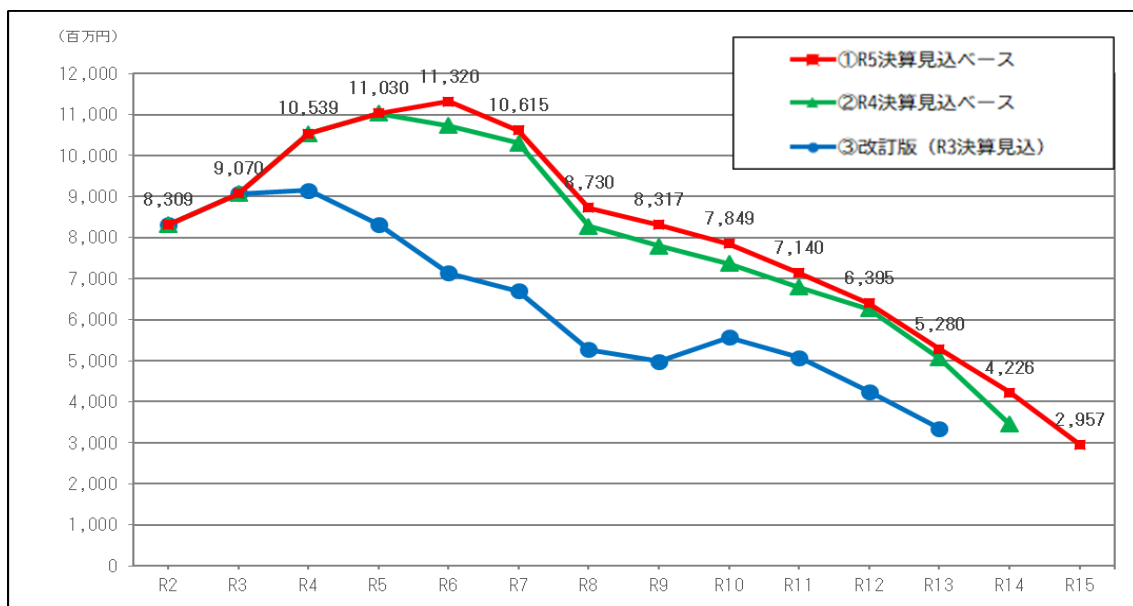
※なお、中長期財政シミュレーションにおける R15 年度末 3 基金残高は約 39 億円、R20 年度末 3 基金残高は▲約 11 億円

<参考>

大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーションにおける3基金残高の推移



和泉創発プランの収支見通しの3基金残高の推移



4. 大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーション公表案（別紙参照）

和泉創発プランにおける収支見通しとは別物であることを記載のうえ市 HP で公表。

大阪府の設定条件における和泉市中長期財政シミュレーション

大阪府による府内統一的な推計の考え方・手法を用いて、今後 15 年間の「中長期財政シミュレーション」を作成したもので、共通の条件のもと、人口減少・高齢化の進展や公共施設の老朽化対応等の影響による、より中長期的な財政収支の傾向を読み取り、他市町村との比較を行うという観点で作成するもので、実際の財政収支と一致するものではありません。

なお、本市では、和泉創発プランを作成し、様々な課題や社会情勢の変化、多様化する市民ニーズに対応するため、まちづくりの取組や公共施設マネジメントの取組を進めるとともに、財政健全化にも取り組み、財政調整基金だけでなく、公共施設整備基金及び減債基金も活用した 10 年間の収支見通しを作成し、将来にわたって持続可能な行財政運営を行っています。

（スケジュール）

2/3(月) 創発プラン進行会議にて報告

2 月頃 市 HP で公表予定